

理事長特別小委員会 第2回成果報告会（広島会場）の御報告

日ごろから NPO 法人臨床トンネル工学研究所の活動をご支援いただきまして誠に有難うございます。

平成 25 年 1 月 11 日(金) 13:30 より、広島 YMCA 国際文化センター本館会議室において、「理事長特別小委員会第 2 回成果報告会(広島会場)」をおこないました。

講演は、各テーマごと、発表 30 分、討議 15 分の予定でしたが、本会場では、国交省をはじめ各県の発注者に多数出席いただき、大変活発な意見交換が進み、「参加者全員が発表しましょう!」という理事長の号令もあり、すべてのプログラムが予定時間をオーバーするという、大変白熱した報告会となりました。

懇親会は、広島のおいしいお酒をつまみに会員同士の熱い技術交流が延々と続き、終了 30 分前になりようやく食事を始める会員の姿もあり大盛況のうち終了致しました。

講演内容

13 : 30～13 : 40	開会の挨拶	中川理事長
13 : 40～14 : 25	本州で土日 100m 先進ボーリングを実現するための現場作業検討	三木 茂 基礎地盤コンサルタンツ(株)
14 : 25～15 : 10	海外戦略勉強会小委員会報告	高橋 浩 三井住友建設(株)
15 : 10～15 : 20	休憩	
15 : 20～16 : 05	坑口部範囲の設定に関する検討小委員会報告	古賀 大陸 (株)エイト日本技術開発
16 : 05～16 : 50	斜坑門適用時の問題点小委員会報告	畑生 浩司 鉄建建設(株)
16 : 50～17 : 00	NPOの活動状況および閉会の挨拶	中川理事長
17 : 30～19 : 30	懇親会	

参加者 講演会 47 名（施主 29%、施工会社 28%、コンサルタント 30%、メーカー 13%）
懇親会 25 名（施工会社 42%、コンサルタント 38%、メーカー 20%）



以上